

今回の補正予算は、国の「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に呼応し、地域における消費喚起や地方創生に向けた取組を推進するとともに、公共事業などの速やかな執行を図ることとした。

また、歳入歳出について現段階における見込みにより精査を行い、今後の財政運営の安定に資するため、財政調整的基金の涵養を図ることとして編成したものである。

I 一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額	▲ 185 億	9,878 万円	
うち経済対策分	82 億	94 万円	
通常分	▲ 267 億	9,972 万円	
2 補正後累計	7,728 億	9,247 万円	
【25年度2月補正後予算額	7,748 億	9,046 万円	比 99.7%】

3 補正の財源

(1) 県税	80 億円	
(2) 地方譲与税	20 億円	
(3) 地方交付税	▲ 18 億	396 万円
(4) 国庫支出金	▲ 45 億	3,208 万円
(5) 繰入金	▲ 75 億	5,471 万円
(6) 繰越金	42 億	9,708 万円
(7) 諸収入	▲ 43 億	4,401 万円
(8) 県債	▲ 145 億	9,087 万円
(9) その他		▲ 7,023 万円

※ 26年度末県債残高見込み 1兆 1,109 億 1,083 万円
 (臨時財政対策債除く 6,068 億 1,794 万円)

4 歳出の主な内容

・職員費	▲ 3,799 百万円
・退職手当	▲ 991 百万円
・公債償還費	▲ 2,536 百万円
・税交付金等	2,719 百万円
・基金積立金	10,663 百万円
・県単貸付金	▲ 1,249 百万円
・公共事業費	▲ 5,648 百万円
・建設事業費	▲ 7,631 百万円
・災害復旧事業費	▲ 1,782 百万円
・直轄事業負担金	▲ 4,039 百万円 など